

全てのステークホルダーから信頼と共感を得る企業であり続けるために

朝日工業社は、企業理念や企業行動憲章に基づいた事業活動こそが、企業としての社会的責任を果たすことにつながるものと考えています。これからも全てのステークホルダーの皆さまから「信頼と共感を得る企業」であり続けるために、誠実で健全な企業経営に努め、人や社会の期待に高度な技術で応えていきます。

また、2020年4月にスタートさせた第17次中期経営計画「SPEED UP-PLAN 17」において「SDGs経営の推進」を重点項目として掲げ、今後事業活動全般において、SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みを拡充していきます。



ENVIRONMENT 環境保全への取り組み

社内での環境への取り組みと、確かな技術により裏打ちされた事業活動を通じて、地球環境の保護・保全に取り組み、持続可能な社会の実現に寄与します。

SOCIAL ステークホルダーのために

良き企業市民として、全てのステークホルダーの皆さまの期待に応え、「信頼される企業」であり続けるための取り組みを進めます。

GOVERNANCE 誠実で健全な企業経営

「企業価値の向上」に向けて、コーポレートガバナンスの充実、コンプライアンスの徹底、内部統制の強化などに努め、誠実で健全な企業経営を行います。

CSR活動テーマと主な取り組み内容

CSR活動テーマ	取り組み事項	主な取り組み内容	掲載頁	関連するSDGs (参考)	ISO26000中核主題(参考)							
					組織統治	人権	労働慣行	環境	公正な事業慣行	消費者課題	コミュニティへの参画及び発展	
ENVIRONMENT	地球環境の保護	省エネルギーの推進	P27~30	6, 7, 11, 12, 13				●				
		再生可能エネルギーの活用推進										
		環境負荷の低減と環境汚染の防止										
SOCIAL	お客さま満足度の向上	最新技術の提案	P31~34	9								
		品質の確保と向上										
		労働安全衛生の徹底										
	株主・投資家との対話	適切な利益還元	P35									
		株主の状況の報告										
		適時適切な情報の開示										
	ビジネスパートナーとの共存共栄	品質および安全レベルの向上	P36	17								
		取引先との関係強化										
	地域社会への貢献	地域社会との共生	P37, 38									
		社会貢献活動の推進										
人材基盤の強化	人材の育成	P39~41	3, 4, 5, 8, 10									
	労働災害防止と健康の保持・増進											
	ワークライフバランスの推進											
	ダイバーシティへの対応											
	働き方改革の推進											
コーポレートガバナンスの強化	コーポレートガバナンス体制の整備	P42, 43	16									
	内部統制の強化											
	リスクマネジメントの充実											
コンプライアンスの徹底	コンプライアンスへの取り組み強化	P44, 45										
	コンプライアンス教育の実施											